

令和7年度の取り組み

令和7年5月2日（金）参観日 全体会資料 校長 道台 修子



☆令和6年5月14日（火）
小学部 「花のまちづくり運動」



☆令和6年11月27日（水）
小学部 「近川町内会との交流会」



☆令和6年7月1日（月）
高等部 「エールボール交流会」



☆令和6年6月25日（火）
高等部 「むつ工業高校交流②」

- 1 新任者、学部主任の紹介
- 2 在籍児童生徒数
- 3 学校経営計画
- 4 取り組む課題
 - ・スクールバスについて（概要）
- 5 新しい取り組み
- 6 新年度を迎えて

2 在籍児童生徒数

小学部	中学部	高等部	計
25 (-6)	33 (+10)	27 (-6)	85 (-2)

※ () 内は前年度比

3 学校経営計画：学校教育目標

「地域とともに、個々の思いや願いの実現をめざし、自立と社会参加のための力を育む」

3 学校経営計画：目指すこども像

- (1) 心身ともに健康なこども
- (2) 豊かな心で集団生活ができるこども
- (3) 働くことを喜び、
たくましく生きるこども

3 学校経営計画：基本方針

学校教育目標の達成のため、
目指す学校像を明確にし、
全教職員がチームとして連携し、
学校づくりを進めます。

3 学校経営計画：基本方針

【目指す学校像】

- (1) 児童生徒の健康と安全を最優先とした学校
- (2) 保護者や地域から信頼される学校
- (3) 伝統を基盤とした豊かな教育活動のある学校
- (4) 教職員にとってやりがいのある学校

3 学校経営計画：今年度の重点

- (1) 安心・安全な教育活動の推進
- (2) 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた
指導の展開
- (3) キャリア発達を促す指導の充実
- (4) 保護者や地域と連携した活動の推進

3 学校経営計画： 教職員による学校づくり

(1) 専門性の向上

【キーワード】授業づくり

信頼関係、確かな根拠、学び合い、
組織力の向上

(2) 働き方改革の推進

【キーワード】

意見交換会、自立性と自主性、余白時間
引継ぎ、データ管理

3 学校経営計画：目指す教師像

あたたかくこども達を見守り、
柔軟で力強い教職員集団

4 取り組む課題

■ 全ての児童生徒が、安心して通学できること

- ◆R7,10月運行開始に向けた計画的な実施
(新規)スクールバス運行計画委員会

■ 緊急時の対応を、保護者の方々と共通理解すること

- ◆引き渡し訓練実施の検討:生徒指導部
- ◆個別の緊急時対応訓練の継続:保健部
- ◆「学びポケット」による緊急配信メール:教務部
- ◆より良い防災食の導入:渉外部

◆ 導入されるスクールバス

■ 下北交通に委託します。

■ 大型バス1台(45人乗り程度)。

■ 運行ルート: **配布資料参照**

大畑方面から学校まで1時間程度のルート

■ 教員1名、介助員1名が添乗。

◆ 「むつ養線」から「スクールバス」 へのスムーズな移行のために

R7 9月まで

むつ養護学校線利用



R7 10月から

スクールバス利用

または

青森・野辺地線利用

送迎サービス利用



送迎サービス利用

保護者送迎



保護者送迎

または

スクールバス利用

◆ スクールバスの乗車対象

■青森県内19校の特別支援学校では、いずれも義務教育段階の小学部及び中学部の児童生徒に対してのみ、スクールバス利用を行っています。

■高等部生徒については、将来の社会的自立や職業的自立という観点から、スクールバス以外の方法で通学を行っています。

□本校では、高等部生徒がこれまでむつ養護学校線で通学していた経緯、地域性等から、学校の利用基準として高等部生徒のスクールバス利用を定めていきます。

◆ スクールバス導入までの予定

この後、運行ルート・予定について、
委員会より説明します。

5 新しい取り組み

□保護者の方々や地域の方々と、
実現させたいことがあります!!

→11月12日(水):準備、13日(木):公演
「心魂デリバリーパフォーマンス」

特別支援学校公演

●2日間の特別プログラムで、
全てご支援くださる無償プログラムです。

6 新年度を迎えて

毎日、大切なお子さんを
学校に送り出していただき、
ありがとうございます。



☆本校公式キャラクター [ゆりーな]です

6 新年度を迎えて

お子さんを真ん中に、
ご家庭や地域とともに
こども達の成長を支える役割を、
私たち むつ養護学校は果たします。



☆本校HPでも、日々の学校の様子を発信しています!!

最後に、あらためて本校の目標です。

地域とともに、
個々の思いや願いの実現をめざし、
自立と社会参加のための力を育む

☆今年もさまざま、お話をさせていただきたいです。
一年間、どうぞよろしくお願いいたします。（道合）